

審議会等の議事の要旨（要点）

（基本情報）

会議名称	第1回 立川市地域福祉推進委員会・第5次立川あいあいプラン21推進委員会 合同会議
開催日時	令和2年6月24日（水曜日）午後7時00分～9時00分
開催場所	立川市役所2階208、209会議室
次第	<ol style="list-style-type: none">1. 福祉保健部長あいさつ2. 立川市社会福祉協議会事務局長あいさつ3. 委員、事務局自己紹介4. 両委員会について5. 委員長・副委員長の互選6. 講義「地域福祉計画及び地域福祉市民活動計画の概要とその連携の重要性」7. 「立川市第4次地域福祉計画」及び「第5次立川あいあいプラン21」の説明8. 作業部会の設置（（仮称）地域福祉アンテナショップの検討）について9. 今後の進め方について（令和2年度スケジュール等）10. その他、次回日程等
配布資料	<ol style="list-style-type: none">1. 委員名簿2. 立川市地域福祉推進委員会設置要綱・同作業部会設置要領3. 第5次立川あいあいプラン21推進委員会設置要綱・同作業部会設置要領4. 立川市第4次地域福祉計画原案5. 第5次立川あいあいプラン21原案6. 令和2年度 立川市地域福祉推進委員会・第5次立川あいあいプラン21推進委員会 スケジュール（案）7. 講義資料「立川市地域福祉計画と第5次あいあいプラン21の概要と連携の必要性」
出席者	<p>[委員]</p> <p>熊田博喜（委員長）、宮本直樹（副委員長）、小野寺隆司、菊池萌、高田利花、藤原紀子、文淑礼、石田芳朗、伊藤正人、井村良英、小澤清富、菅根浩子、野々久美子、宮崎彩乃、山川清隆</p> <p>[事務局]</p> <p><立川市>五十嵐智樹（福祉保健部長）、亀井寿美子（福祉総務課長）、高橋知宏（地域福祉推進係長）、小安裕史（地域福祉推進係）</p> <p><立川市社会福祉協議会></p> <p>小林健司（事務局長）、山本繁樹（地域活動推進課長）、枝村珠衣（経営総務係長）、伊藤尚拓、栗野恵莉菜（経営総務係）、柳澤実（地域づくり係長）、小林伸匡（地域づくり係）</p>
公開及び非公開	公開
傍聴者数	1人
会議結果	今回は、令和2年8月6日午後7時00分～9時00分、立川市総合福祉センター2階視聴覚室で開催、多機能拠点「（仮称）地域福祉アンテナショップ」の設置に向けた検討を行う。
担当	福祉保健部 福祉総務課 地域福祉推進係 電話 042-528-4799（直通）

主な意見、質疑応答

(立川市は、「市」と掲載)

【7. 「立川市第4次地域福祉計画」及び「第5次立川あいあいプラン21」の説明】

<委員>説明のなかで「孤立のないまち」を目指すとあったが、「孤立のないまち」とはどのようなまちなのか。それが具体的にできれば、計画を評価する一つの観点になると思う。一方で、その内容は住民一人ひとり違うと思うので話し合える機会があるとよい。

私の考えでは、「孤立のないまち」とは「月1回以上応援のまなざしがあるまち」である。

<委員長>委員のご意見のとおり、1つのテーマでグループワークなどをできればよいと思う。

<委員>キャッチフレーズを具体的にイメージできるようにできればよいと思う。

<委員>福祉の分野を越えて「まちづくり」等の分野にまたがる計画となっているが、行政内部の連携や調整は現状どうなっているのか。

<事務局(市)>この委員会であがったご意見等に対し、市の内部組織である「立川市地域福祉推進連絡会」(まちづくり部の課長等も参加)で市としてどのような対応ができるかを検討し各施策を進めていく。

<委員長>市の検討結果をこの委員会へ戻し検討、さらに意見等を(上記)連絡会へ投げかけるなど、キャッチボールをしながら進めていけるとよいのではないか。

以上